〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2　　TEL/04-2964-2511　FAX/04-2964-2519
Ｅメール/ center@machisapo.com　http://iruma-skc.seesaa.net/

団体交流会・利用者連絡会 を開催しました ・・・・・・・・・10/1(土) 午後 2 時～4 時 30 分

平成２３年度第１回市民活動センター登録団体交流会が、開催されました。参加団体は、２８団体で、参加者は、３９名でした。

初めに、まちづくりサポートネット元気な入間（まちサポ）の木内氏から、まちサポがＮＰＯの法人格を取得した旨の報告がありました。

第一部は、センター利用者連絡会から、印刷会計の報告があり、メールボックスとして使用するレターケースの購入提案があり、印刷会計費用から支払うことが了承されました。また、コミュニテイ・カフェの使用と印刷用紙の用意について提案があり、後日、運営委員会で検討することになりました。

第二部は、登録団体交流会で、参加２８団体が持ち時間２分間で、自分たちの活動内容やＰＲを順次行いました。

それによると、平素の学習成果を市民向けに講座や発表会を開催している団体が多かったこと、後継者の育成や確保に苦労されている団体が目立ったこと、また、似たような活動をしている団体との協働を始めようとしている団体が見られました。

初めて参加された団体の方から、先輩団体の方々のお話は大変参考になり、今日は参加して良かったとの言葉がありました。

★ コミュカフェ大繁盛

登録団体交流会が終了した後に、参加者の皆さんをコミュニテイ・カフェにご案内しました。始めてカフェに来た方、何回も利用している方など様々ですが、団体交流会の後、まだ言い足りない、少し話したいといった皆さん１５人ほどがカフェに集まりました。会議机の上にテーブルシートが引かれて、その上にコーヒーや紅茶、さらにはお茶菓子などが用意され、普段と違う雰囲気でした。皆さん色々と話して１時間程でお開きとなりました。カフェは久々の大繁盛となりました

2年目の市民提案型協働事業　が実施されています

入間市の市民提案型協働事業の概要

目　　的	地域課題について市民の発想を活かした提案を募集、市との協働事業として実施。市民ニーズへの対応、公共サービスの向上につなげる。
対象事業	1)自由提案事業 2)テーマ設定提案事業
事業規模	1事業当たり10万円上限、総額90万円（平成23年度） （平成24年度は上限枠20万円の予定）
審査方法	1次審査（書類審査） 2次審査（公開プレゼンテーション）
実施時期	事業実施期間７月～２月（平成23年度） 事業報告・事業評価３月 （平成24年度の事業実施期間は５月～２月の予定）

入間市の市民提案型協働事業は、自由提案事業として、平成22年度から開始され、今年度はテーマ設定提案事業を加えて２年目の事業が行われています。

市が設定したテーマは次の６テーマ：①父親のための子育て支援事業～パパも一緒に子育て参加～、②観光振興に関する事業～発掘!「入間の観光資源」～、③地域交流サロン開設研究事業～いきいきサロンで地域の交流を～、④加治丘陵地内の植生調査事業～引き継いでいこう!加治丘陵の豊かな自然～、⑤B級グルメ開発事業～作ろう!いるま産「B 級グルメ」～⑥団塊世代のための支援事業～団塊世代「会社から社会へ」～。

募集に応じたのは、22年度からの継続事業が２団体、自由提案事業が７団体、テーマ設定提案事業が３団体の合計12団体で、第１次審査、第２次審査公開プレゼンテーションを経て、そのうち７団体の提案が採択されました。

現在、これらの事業が精力的に行われています。そのうちの一つ、きまぐれ会が万燈まつりのときに実施した「決定!Best1 グルメ in いるま」は、彩の森公園を会場に、ちゃんこ焼き、チキトンナゲット、Deco やきもち、お茶らけ焼きそば、いるまバーガー、イルマカロン、入間ベーグル、狭山茶風味白玉団子の８作品がエントリーして大盛況でした。これらを購入した人の投票の結果、栄えある「Best1 グルメ in いるま」に選ばれたのは、１個250円の『いるまバーガー』でした。

		事業名	団体名	担当課
継続	①	ネットワークで高齢者・介護者を支援する ～地域がつながる　みんながつながる～	いるま介護保険わかろう会	高齢者福祉課
テーマ	②	父親のための子育て支援事業 ～パパも一緒に子育て参加～	NPO法人子育て家庭支援センターあいくる	男女共同参画推進センター
	③	決定!Best1 グルメ in いるま	きまぐれ会	自治文化課
自由提案	④	入間の女性史の調査、研究、記録事業	なでしこ女性史研究会	男女共同参画推進センター
	⑤	ふるさとみがき ～東っ子とあそぼう～	入間おやこ劇場	東藤沢公民館
	⑥	自立歩行支援のためのことばの地図(道案内)支援事業	NPO法人ことばの道案内	障害福祉課
	⑦	狭山茶　お茶っこサロン	入間市博物館ボランティア会	博物館

活動団体紹介

このコーナーでは、市内で活動する団体の皆さんに登場いただき、活動内容やイベント情報の提供をしています。

いるま地域福祉をすすめる会

代表：栗原正明　TEL080-5444-9500
〒358-0054　入間市野田 1134-46

日本中が試練に見舞われてしまった今年、あらためて“日常”の生活、“地域”での生活を考える方も大勢いらっしゃることと思います。被災なされた方々に心からお見舞い申し上げるとともに、今回の震災を教訓として生かしてよりよいまちづくりをすることが私たちにできる“復興”ではないかと思います。

あらためて考えさせられた支えあいの重要性、今、被災された地域を中心に『絆』という言葉がよく使われていますが、この『絆』こそ私達が考えていた『地域福祉』なのではないでしょうか。

今回の震災では、災害という困難を前にしては、誰でもが“弱者”であり、その直後からは、誰でもが“支援者”であるということを学びました。

これは、天災など大きな困難が無い“日常”においても必要なことではないでしょうか。日頃から“地域”の住民同士が支え合う仕組みを構築し、住みやすいまち入間を作っていきましょう。

私たち『いるま地域福祉をすすめる会』は、『いるま介護保険わかろう会』・入間市高齢者福祉課と協働事業として、認知症サポーター養成講座フォローアップセミナー２を開催します。『ネットワークで地域がつながるみんながつながる』と題して、地域における支えあいの仕組みについて考えてみませんか。

問合先：入間市高齢者福祉課
２９６４－１１１１（内線１３４２）
又は当会　鈴木宛　　２９６３－５０５４

平成 23 年度入間市　市民提案型協働☆継続事業

認知症サポーター養成講座フォローアップセミナー２

ネットワークで地域がつながる　みんながつながる

～いったい、どうやったらつながれるのか、みなさんと学び・考え・実現していきませんか！～

期間：2011 年 11 月 5 日～　2012 年 1 月 28 日（連続 5 回講座）
時間：１３：３０～１６：３０（終了時間は回ごとで多少異なります。）
会場：市民活動センター“イルミン”活動室１（地図裏面参照）
資料代：毎回２００円
定員：８０名（要約筆記、手話通訳が必要な方は裏面の申込書に記入ください。）

【内　容】できるだけ全５回に参加できるようお願いいたします。

回	日　程	テーマ	内　容	講　師
1	2011 年 11 月 5 日（土）	地域がつながる・みんながつながる	基調講演ケアラー（家族など無償の介護者）を支えるための実態調査報告ネットワーク形式で介護者を支援するお話	◇ケアラー連盟共同世話人 日本女子大学教授　堀越栄子氏 ◇NPO 杉並介護者応援理事長 北原理良子氏
2	11 月 19 日（土）	みんながつながる①	リレー講演 高齢者・子ども・障害者・外国人の様々な視点からのお話	◇NPO くるみの木　岩崎賓司氏 ◇子育てしやすいまちづくり連絡会　関谷敦子氏 ◇国際交流協会　中村貴子氏 ◇入間市高齢者福祉課　職　員
3	12 月 10 日（土）	みんながつながる② 世代間交流	認知症サポーター養成講座+養成講座を受講した中学校の報告	◇キャラバンメイト 鍾訪結花氏
4	2012 年 1 月 14 日（土）	つながるために出会うこと、ことばを交わすこと	傾聴について 傾聴の理論と実践 傾聴ロールプレイなど	◇東洋大学ライフデザイン学部 横山貴美子氏
5	1 月 28 日（土）	一歩踏み出そう！参加すれば見えてくる	体験談+グループトーク 何を始めるか／何ができるか	◇藤沢 15 区長　松下庄一氏 ◇サロン　ほのぼのみなみ 加藤勝子氏 ◇入間市社会福祉協議会

協働開催：入間市高齢者福祉課/いるま介護保険わかろう会/いるま地域福祉をすすめる会

わ ら べ う た の 会

連絡先：田中由紀子
TEL　2962-0704

むか～し、昔、日本の子どもたちが、野原や空き地で遊びながら口、口に伝わっていった「わらべうた」。今ほど豊富に物がなかった時代に、子どもたちは身体（からだ）（手・足・口）を上手に使いながら暗くなるまで外で遊んだものです。

「かごめ、かごめ」、「ずいずいずっころばし」、「花いちもんめ」などは、きっと幼い頃を懐かしく思い出すことでしょう。

私達「わらべうたの会」は、そんなわらべうたをいつまでも残したいという気持ちで発足しましたが、今は、「わらべうた」、「手あそびうた」等を中心に、身体、手、足、指を動かして、心と身体の健康を柱に明るく楽しく勉強しています。

とにかく、“年齢問わず集まって楽しい時間を共にすごしましょう”を合言葉に 80 代の大先輩も一緒に和気あいあいと活動しています。歌いながら指や手を動かすことで脳のトレーニングにもなり、老化防止にも役立っています。

また、２ヶ月に１度、手品講師の方に来ていただいて、身近で簡単な手品の勉強もしています。会員は、各自で家庭・介護老人福祉施設・児童施設等で勉強の成果を発揮しています。依頼の声がかかると「万燈まつり」、「ファミサポまつり」等の行事や「介護予防教室」等に参加協力しています。

とくに、子どもたちの集まるイベントでは、交流しながら手あそびや身体あそびを一緒に楽しんでいます。

毎月第２・第４の木曜日の 10 時半～12 時まで市民活動センターで活動しています。仲間を増やしてパワーアップしたいので、会員を募集しています。とにかく、気軽に遊びに来てください。

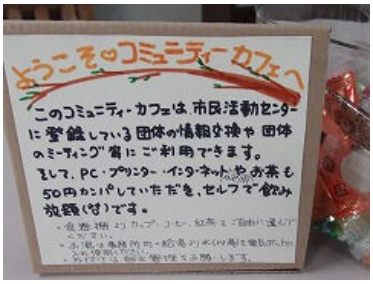
いつでも笑顔でお待ちしています。

センターからのお知らせ

◆12/11(日) 研修講座を開催　★理解・共感・支持を得るイベントのノウハウ

場所: 市民活動センター(イルミン)　活動室１
講師: サス塾塾長　杉浦　正吾氏（CAT 理事）・株式会社オズマピーアール　小久保　啓氏
対象: 市民活動団体・一般市民・行政職員　20 名程度　**受講料:** ①②の講義ごとに各 200 円
プログラム:
①13:30～15:00 その１準備段階のノウハウ
・イベント開催を題材とし、集客できる企画の仕方、広報の仕方、協賛の集め方など理解・共感・支持に導く準備方法を学ぶ
②15:15～16:45 その２当日運営のノウハウ
・成功するイベント当日の運営、信頼感を高める運営の方法を学ぶ
申し込み: 市民活動センターまで　FAX　2964-2519　電話　2964-2511
E-Mail center@machisapo.com

◆コミュカフェを気軽にご利用ください。



市民活動センターを利用登録している活動団体相互の情報の交換や活動団体のメンバーが、お茶でも飲みながら気軽に集える場として「コミュニテイ・カフェ」をオープンしています。
平日 13:00－17:00　（センタースタッフがいます）
但し木曜日は午前 10:00 からオープンします。

◆まちサポ、NPO法人になりました

市民活動センターのスタッフを担当しているまちサポが９/1 に特定非営利活動法人（NPO 法人）となりました。これまで任意団体として６年間も中間支援活動を行ってきましたが、いよいよ法人格を取得して本格的な活動を展開していきます。自分たちが NPO 法人となったことにより、市民対応の NPO 相談にも十分応えられるようになりました。ぜひ、ご自身の団体を NPO 法人にしようと考えている団体の方は、まちサポにお気軽に相談下さい。

◆平成24 年度の市民提案型協働事業について

今年度採択された７つの事業については、現在、着実に事業を実施しております。平成 24 年度も引き続き、自由提案事業とテーマ設定提案事業の２種類の協働事業を募集します。テーマ設定提案事業のテーマ内容については、庁内で最終的な調整をすすめており、12 月１日号の「広報いるま」でお知らせいたします。平成 24 年度のスケジュールについては以下のとおりです。

・募集説明会　　平成 23 年 12 月 13 日（火）　①午後２時～　②午後７時～　※①②とも同内容
・応募期間　　平成 23 年 12 月 13 日（火）～平成 24 年１月 27 日（金）
・第１次審査（書類審査）　　平成 24 年２月 15 日（水）
・第２次審査（公開プレゼンテーション）　　平成 24 年３月 27 日（火）
・事業実施期間　　平成 24 年５月１日（火）～平成 25 年２月 28 日（木）

平成 24 年度は制度を開始して３年目に入り、本格的な運用サイクルになります。事業に必要な経費補助の上限も 10 万円から 20 万円に増額しますので、幅広い分野の事業提案を期待いたします。

http://www.machisapo.com/
編集・発行／まちづくりサポートネット元気な入間（市民活動センター内）